

■ = = = = = 2018/04/02 = = = = = ■

◆◆ 建設トップランナー倶楽部 通信 92 号 ◆◆

■ = = = = = ■

《内 容》

【催し情報】

第 13 回建設トップランナーフォーラム

「地域のインフラメンテナンス～第 4 次産業革命の胎動～」

【最近の主なニュース】

- 【 1 】 インフラ点検 自治体 3 割が実施困難
- 【 2 】 働き方改革「建設業を“先進産業”に」
- 【 3 】 技能者の能力 就業履歴、資格で評価
- 【 4 】 国交省が建設業働き方改革加速化プログラム
- 【 5 】 建設業許可制度見直しへ 社保加入を要件化
- 【 6 】 今後の発注行政 維持更新時代に対応

=====

【催し情報】

6 月 29 日に開催 第 13 回建設トップランナーフォーラム

「地域のインフラメンテナンス～第 4 次産業革命の胎動～」

建設トップランナー倶楽部（代表幹事・米田雅子慶応義塾大学特任教授）は第 13 回建設トップランナーフォーラムを、「地域のインフラメンテナンス～第 4 次産業革命の胎動～」をテーマに 6 月 29 日、東京・内幸町のイイノホールで開きます。

「ICT 技術がメンテナンスを変える」「地域連携による新たな取り組み」「未来づくりと ICT」をテーマに 6 団体・企業が講演。地域維持型発注の実例や、メンテナンス技術の向上を目指す産官学の取り組み、ICT やビッグデータの活用事例などを紹介します。さらに「これからの地域のインフラメンテナンス」についてパネルディスカッションを行います。

時間は午後 2 ～ 6 時。参加費無料。詳細は同倶楽部のホームページに掲載しています。同ホームページから参加を申し込むことができます。

<http://www.kentop.org/>

=====

【最近の主なニュース】

【 1 】 インフラ点検 自治体 3 割が実施困難

国土交通省が行った社会資本の維持管理・更新に関するアンケート調査で、地方自治体の 3 割が今後の点検の実施が困難であると回答していたことが分かりました。職員数の減少や技術力・予算不足を理由に、法定の頻度での点検実施が難しいと考える自治体が多い状況です。国交省は、点検・診断の合理化、効率化を進め、自治体の負担軽減を図ることを検討しています。

<http://www.senmonshi.com/archive/01/01DBTS6LXDRBPU.asp>

【 2 】 働き方改革「建設業を“先進産業”に」

石井啓一国土交通相は 3 月 27 日、建設業 4 団体の幹部と会談し、働き方改革に具体的な行動を起こすよう要請しました。石井国交相は 20 日に発表した『建設業働き方改革加速化プログラム』を「国交省の本気度を示すもの」と述べた上で、長時間労働の是正、給与・社会保険、生産性向上について「建設業が働き方改革の“先進産業”と社会から評価されるよう、積極的、具体的に取り組んでほしい」と求めました。今夏にプログラムを踏まえた業界側の対応と国交省の施策の進捗を共有し、さらなる対策の強化を図ることになりました。

<http://www.senmonshi.com/archive/01/01DBTS4n2H2U2A.asp>

【 3 】 技能者の能力 就業履歴、資格で評価

国土交通省の「建設技能者の能力評価のあり方に関する検討会」は 3 月 20 日、建設キャリアアップシステムを活用した能力評価制度に関する中間報告を大筋で固めました。報告書では、建設キャリアアップシステムで客観的、簡易に把握できる技能者の就業履歴（就業日数）と保有資格をポイント化し、技能者の能力を 4 段階で評価するよう提言。技能者の能力評価は、専門工事業の企業評価の要素の一つとし、今夏に両制度の枠組みを決めます。2019 年度に技能者・専門工事企業の評価制度の運用を開始します。

<http://www.senmonshi.com/archive/01/01DBNJE2A5LQQ2.asp>

【 4 】 国交省が建設業働き方改革加速化プログラム

石井啓一国土交通相は 3 月 20 日、建設業への時間外労働の罰則付き上限規制の適用を見据えた「建設業働き方改革加速化プログラム」を打ち出しました。長時間労働の是正、給与・社会保険、生産性向上の 3 分野で講じる新たな施策をパッケージ化したものです。週休 2 日工事の適用拡大と労務費補正、建設キャリアアップシステムの加入推進、中小建設業の ICT 活用を促す積算基準の改善などが柱となっています。石井国交相は、建設業 4 団体の幹部と 3 月 27 日に会談し、「プログラムについて積極的な取り組みを要請する」と発言。建設業界側にも対応を求め、官民一体で働き方改革を強化する考えを示しました。

<http://www.senmonshi.com/archive/01/01DBMIqMVARZHV.asp>

=====

【 5 】 建設業許可制度見直しへ 社保加入を要件化

国土交通省は、3月19日に開いた中央建設業審議会・社会資本整備審議会の基本問題小委員会に、社会保険加入を建設業許可要件とする方針を示しました。企業単位の社会保険加入率は既に90%を超えていますが、公共工事を受注する企業と、民間工事のみを受注する企業、高い回数の下請け企業との間には加入率の差が依然としてあります。未加入業者に許可を与えない措置を講じることで、社会保険加入対策をさらに強化することとしています。

<http://www.senmonshi.com/archive/01/01DBKJLoVARZHV.asp>

=====

【 6 】 今後の発注行政 維持更新時代に対応

国土交通省の「発注者責任を果たすための今後の建設生産・管理システムのあり方に関する懇談会」の部会は、発注行政の今後の方向性を示す中間報告案をまとめました。大規模維持更新時代に対応するため、修繕工事の実態を踏まえた積算・入札契約方式の改善や、修繕工事に関する工種の新設などを提言。地域建設業が活躍できる市場を創出するため、等級区分の設置や地域要件の適用とともに、上位等級に発注される、より規模の大きい工事への参入を認めることなどを求めました。懇談会は2018年度に体制を再構築し、中間報告に盛り込まれる各論の検討に入ります。

<http://www.senmonshi.com/archive/01/01DBDKVjLVO4GE.asp>

=====

* 配信停止を希望される方、アドレス変更は、当メールへの返信でお知らせ下さい

建設トップランナー倶楽部
事務局 大里茂登子、中川寛子
mail:info@[kentop.org](mailto:info@kentop.org)

<http://www.kentop.org/>

〒113-00023

東京都文京区向丘 1-5-4 ワイヒルズ 2階

米田事務所

TEL 03-5876-8461 FAX 03-5876-8463
